

# 「iPad を活用した授業」の計画

平成24年7月27日（金）

指導者 教諭 小旗 浩徳

1. 授業の概要
(1) 授業日時・学年・教科・単元名 授業日時：平成24年 7月 27日（金） 8：50～9：35 学年：第5学年（児童数：25名） 教科：国語 単元名：思い出の一枚に最高のタイトルを…。 ICT支援員によるサポート <input checked="" type="checkbox"/> 授業中 <input checked="" type="checkbox"/> 事前
(2) 単元の目標 様々な「感情を表す言葉」を知り、それを使って短文作りを行い、語彙の拡充を図る。
(3) 単元計画（3時間計画 本時間3／3） 1時目…「感情を表す言葉」をたくさん調べよう。 2時目…「感情を表す言葉」の大まかな意味と使い方をまとめよう。 3時目…「感情を表す言葉」を使って、思い出の一枚にぴったりのタイトルをつけよう。【本時】
(4) 本時の中心となる授業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習
(5) 本時の学習目標 「感情を表す言葉」を使って、思い出の一枚にぴったりのタイトルをつけよう。

2. ICTの利活用
(1) 活用した場面 <input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他（ ）
(2) 活用した者 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒
(3) 活用する目的 ・学習内容の習得状況の確認 ・教材提示の効率化 ・発表用ツールとしての活用 ・学習の振り返り
(4) 活用するアプリ及びコンテンツ 等 ・C-ラーニング … 問題の提示及び学習状況の把握、学習の振り返り ・スマートノートブック … 教材の提示 ・V-キューブ … 教材の提示、配布 ・お絵かきパッド … 教材への書き込み
(5) 活用した機器 ・電子黒板 ・iPad

3. 事前の展開 (1・2時目)		
学習の流れと児童の活動	指導・支援のポイント	使用した機器やコンテンツ
<p>■ 1時目</p> <p>1 2枚のタイトル入りの画像を見比べ、意見を発表する。</p> <p>予想される発言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気が晴れるの方が先生の気持ちが伝わっている。</li> <li>・うれしいは気持ちを表す範囲が広いけど、気が晴れるは登頂できてスッキリしたという気持ちがよく伝わる。</li> </ul> <p>2 めあてを確認する。</p>	<p>○感情表現が豊かな画像とそうではない作品を提示し、感情の伝わり方がどうか考えさせる。そして、自分の感情をよりよく表す言葉を選ぶことの大切さを知らせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板</li> <li>・スマートノートブック</li> </ul>
「感情を表す言葉」をたくさん調べよう。		
<p>3 感情を表す言葉を集め、発表する。</p> <p>(1) 知識</p> <p>(2) 教科書や iPad</p> <p>4 集めた言葉をまとめる。</p> <p>5 学習の振り返りを行う。</p>	<p>○まずは、知識のみで集めさせ発表させる。その後、教科書や iPad を活用して集めさせる。これにより感情を表すことが数多くあることを実感させる。</p> <p>○スマートノートブックを活用して、プラスの感情とマイナスの感情に分類する。</p> <p>○めあての達成状況を確認し、次時の学習活動を知らせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPad</li> <li>・ スマートノートブック</li> <li>・ C-ラーニング</li> </ul>
<p>■ 2時目</p> <p>1 めあてを確認する。</p>	<p>○集めた言葉をまとめた表(紙媒体)を掲示し、本時の意欲づけを行う。</p>	
「感情を表す言葉」の大まかな意味と使い方をまとめよう。		
<p>2 1時目に集めた感情を表す言葉の大まかな意味と使い方をまとめていく。(ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調べる際に活用するもの</li> <li>国語辞典</li> <li>WE B辞書</li> </ul> <p>3 学習の振り返りを行う。</p>	<p>○活動がスムーズに行えるように調べる方法を知らせる。また、時間内に活動が終わるようにグループで分担して調べる。</p> <p>○めあての達成状況を確認し、次時の学習活動を知らせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPad</li> <li>・ スマートノートブック</li> <li>・ C-ラーニング</li> </ul>

4. 本時の展開		
学習の流れと児童の活動	指導・支援のポイント	使用した機器やコンテンツ
<p>1 前時の復習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・iPad を起動させ、C-ラーニングアプリを開き、感情を表す言葉の復習をする。</li> </ul> <p>2 本時のめあてを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ C-ラーニングで既習の言葉の理解状況を把握し、理解が不足している言葉を復習させ、本時の学びに生かせるようにする。</li> <li>○ めあては板書し本時を通して意識できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPad、電子黒板</li> <li>・C-ラーニング</li> </ul>
<p>「感情を表す言葉」を使って、思い出の一枚にぴったりのタイトルをつけよう。</p>		
<p>3 タイトルのつけ方を知る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>例・黒髪山登頂できて <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">気が晴れる</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまいカレー野外炊飯 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ときめいた</span></li> <li>・ほのお見て <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">むねが高鳴る</span> ファイヤーだ</li> </ul> </div> <p>4 画像を選びタイトルをつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・V-キューブで配信された画像集の中から思い出の一枚を選びキャプチャーする。その後、感情を表す言葉を使ったタイトルを考える。</li> <li>・お絵かきアプリでその画像を開きタイトルに使用した言葉を書き入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師作の思い出の一枚を提示し完成版をイメージさせる。</li> <li>○ 宿泊学習のプログラム分かる言葉と感情を表す言葉を入れて、川柳形式でタイトルをつけさせる。川柳形式でなくてもよいことにする。</li> <li>○ 作業の手順を黒板に提示し、手順がわからなくなった児童が手順を確認できるようにしておく。</li> <li>○ タイトル作りの支援を行う。</li> <li>○ タイトルをノートに記録し、使った言葉のみを iPad に記入させる。また、言葉を記入する際は濃く、大きく記入させるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆：感情を表す言葉を入れてタイトルを書くことができています。</li> <li>A：自分の感情に合う言葉を選択してタイトルを書くことができています。</li> <li>→：感じた気持ちをノートに書き出させ、言葉を選ばせるようにする。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートノートブック</li> <li>・V-キューブ</li> <li>・お絵かきパッド</li> </ul>
<p>5 タイトル入りの思い出の一枚を発表する。</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">グループ→全体</p> <p>6 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C-ラーニングアプリを開き本時の振り返りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ iPad で言葉入りの画像を相手に見せて発表させる。また、その時の気持ちが伝わるようにするために、選んだ言葉の理由も発表させるようにする。</li> <li>○ 本時の振り返りを行い、学習の感想を確認し、今後の学習に生かしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お絵かきパッド</li> <li>・C-ラーニング</li> </ul>

